



浜口清志 議員 (日本共産党)

人事院勧告と市職員の 給与等の改善

答弁…人事院勧告を踏まえ適切に対応する

問 2024年人事院勧告についてどのように捉え、それを市職員の給与改定に反映させるのか。4・5年度的全職員の時間外勤務は延べ何時間か。また、4・5年度ごとの月45時間以上時間外勤務を行った職員は何人いるか。

答 埼玉県人事委員会の勧告や近隣自治体の動向も踏まえながら、基本的に人事院勧告の内容に準拠し、県の勧告後、適切に対応する。時間外勤務時間は、4年度31,262時間、5年度28,696時間、45時間を超えた職員は4年度112人、5年度97人である。



商業店舗開店に伴う 道路 周辺整備を

答弁…店舗開店後の道路状況に応じて判断する

問 秋に開店が予定されているベルク白岡上野田店周辺道路の交通量は増えると想定される。市道9433号線を含む周辺道路の側溝蓋架けは十分されているか。

答 市道9433号線は、住宅の建ち並ぶ箇所や交差点付近の側溝蓋架けについて実施済みである。店舗周辺道路の側溝蓋整備については、開店後の交通状況を把握した上で、設置の必要性を判断していく。



野々口眞由美 議員 (TSUNAGU)

高齢者福祉のこれから

答弁…第10期計画の策定に向け検討していく

問 高齢者を地域で支えるために非常に重要な役割を持つ、地域包括支援センターの増設を求める。また、在宅を望む市民にとって必要不可欠な訪問介護。介護報酬の値下げで苦境に立たされている単独訪問介護事業者。消えゆく訪問介護にならないよう施策を求める。

答 地域包括支援センターの配置については、日常生活圏域の見直しも含め、高齢者数や業務量など、地域の実情に応じて検討していく。また、訪問介護を含めた総合的な介護サービス基盤整備のため、介護事業所が新規参入しやすい施策について調査・研究していく。



会計 契約保証金などの 管理体制の改善を

答弁…マニュアルの周知と事務を見直していく

問 契約は、守ることでお互いの信頼関係を築き、また、社会からの信頼を得ることにつながる。よって地域クラブ活動推進事業におけるずさんな契約から生じた契約保証金未納問題は看過できない。このような歳入歳出外現金の管理体制の徹底と事務の見直しを求める。

答 歳入歳出外現金の管理体制は、歳計現金の例により出納及び保管を行っている。契約保証金についてはマニュアルに基づき適切な事務の執行及び管理がなされるよう周知していく。さらに、契約保証金の納付及び返還の期限を管理できるよう事務の見直しをしていく。